

◆ 旅のおさそい ◆

これから海外にでかけようというとき、手放して楽しみ、心はずむという国はそう多くありません。

タイはそのような、数少ない国といえます。

かつてこの国で取材を受けたことがあります、レポーターは最初に合掌をし、カメラマンは写真を撮る前も後もお辞儀をする態度に、素直に驚きました。

男子は一生に一度は出家し、瞑想的生活をするのが当たり前ともいわれます。

ことほど左様に国民は礼儀正しく、敬虔な気持ちをもっています。

神仏に対する崇敬の念のない社会は滅びていくとクリシュナ神も語っていますが、

そのこと、日本と並んで、アジアではタイ王国だけが、歴史上、列強の植民地にならずにきたことは、関係があるように思われます。

この国の食べ物が美味しいのは国民のやさしさと結びついているでしょうし、

寺院に鎮座する仏像のおもむきと、人びとの笑顔もまた、どこか似ています。

その国で、伝統的様式に従って儀式にあずかりなさいという聖者の指示がありました。

今回は貴重な機会として、皆さんと一緒にこれにあずかり、

仏陀の侍医・シヴァカが創始したという伝統手技療法を試し、そして、

屋台や夜市でも少し羽目を外すような、そんなツアーにできたらと思っています。



青山 圭秀

◆ 日程表 ◆

月日曜	都 市 名	時刻	交通機関	日 程	食 事
1 2012年 9月1日 (土)	成 田 空 港 発 バ ン コ ク 着	11:00 15:30 夕 刻 夜	TG-641 専用バス	成田空港発タイ国際航空にてバンコクへ 着後、専用バスにてホテルへ 市内レストランにて夕食 希望者は仏陀の主治医・シヴァカ先生にルーツをもつタイ伝統 手技療法(タイマッサージ)を体験 ＜バンコク/ブルマンバンコク泊＞	朝)× 昼)機 夕)○
2 9月2日 (日)	バ ン コ ク	午 前 午 後	専用バス	ホテルにて朝食 ダムナンサドゥック水上マーケットを見学 市内レストランにて昼食 バンコク市内のタイ仏教寺院を巡礼 ワット・アルン=暁の寺、ワット・プラケオ=エメラルド寺院、ワット・ ポー=寝釈迦仏寺等 ブッダ博物館を見学、巡礼(予定) ※2ヶ寺にてタイ仏教の儀式にあずかります※ チャオプラヤ河にてディナークルーズ ＜バンコク/ブルマンバンコク泊＞	朝)○ 昼)○ 夕)○
3 9月3日 (月)	バ ン コ ク ナ コ ー ン バ ト ム カンチャナブリ	午 前 午 後	専用バス	ホテルにて朝食 専用バスにてナコーンパトムへ(約2時間) 着後、インドのアショカ王がインドシナ半島で最初に建てた 仏塔ブラ・パトム・チェディを巡礼 その後、カンチャナブリへ(約3時間) 途中、市内レストランにて昼食 スナンタワナーラム寺院にて 日本人住職・アチャン光男カヴェサコ師の法話・質疑応答(約2時間)、 記念植樹 その後、カンチャナブリのホテルへ ホテルにて夕食 ＜カンチャナブリ/フェリックス・リパークワイ泊＞	朝)○ 昼)○ 夕)○
4 9月4日 (火)	カンチャナブリ サイヨーク バ ン コ ク # 発	午 前 昼 午 後 夜	専用バス	ホテルにて朝食 カンチャナブリ観光、巡礼(ワットタム・マンコントーン洞窟寺、 クワイ川鉄橋散策、泰緬鉄道体験乗車) 市内レストランにて昼食 エレファントトレッキング(象乗り30分、筏の川下り30分) その後、専用バスにてバンコクへ(約3時間) 市内レストランにて夕食 その後、空港へ タイ国際航空にて帰国の途へ ＜機中泊＞	朝)○ 昼)○ 夕)○
5 9月5日 (水)	成 田 空 港 着	08:10		成田着、入国通関後、解散	朝)機 昼)× 夕)×

※日程表に記載のスケジュールは、現地交通機関等の事情により変更となる場合がございます。

時間帯のめやす	早朝 04:01~06:00	朝 06:01~08:00	午前 08:01~11:00	昼 11:01~13:00
	午後 13:01~16:00	夕刻 16:01~19:00	夜 19:01~23:00	深夜 23:01~04:00

【利用予定ホテル】 バンコク:ブルマンバンコク カンチャナブリ:フェリックス・リパークワイ または同等クラス

参加要項

旅行期間:2012年9月1日(土)~2012年9月5日(水) 5日間

旅行代金:189,800円(プレマ倶楽部会員の方 168,800円)

最少催行人員:20名様

申込方法:添付の申込書にご記入の上、申込金30,000円を添えて下記へお申込みください。

申込書はファクシミリ、Eメールでも承ります(Eメールの場合、ご記入いただいた申込書をスキャンし添付してお送りください)。申込金については下記口座もしくは現金書留にてお支払いください。

<申込先> 株式会社 大陸旅遊 担当:大塚・田村

〒160-0023 東京都新宿区西新宿5-5-6 第二ダイヤモンドビル2階

TEL:03-3376-2511 FAX:03-3376-5280 メールアドレス:tlic@tairikuryoyu.co.jp

<振込口座> 三菱東京UFJ銀行 新宿中央支店

普通預金:3264581 口座名:カ)タイリクリョウ

申込切:2012年8月1日(水)

残 金:ご出発1ヶ月前までにお振込ください。

一人部屋追加料金:28,000円

そ の 他:旅行代金の他に下記費用が必要です。

①渡航手続き手数料4,200円 ※出入国カードの記入代行を希望された方のみ

②成田空港施設使用料2,540円

③バンコク空港税2,000円

④航空保険料/燃油サーチャージ20,000円(航空会社の事情により変更となる場合がございます。)

利用航空会社:国際線/タイ国際航空(エコノミークラス)

食事回数:機内食を除き 朝食3回、昼食3回、夕食4回付き

添 乗 員:成田空港より同行致します。

旅 券 & 査 証:この度のご旅行には2013年3月末日までの有効な旅券が必要です。

また、今回のご旅行ではタイ査証の取得は必要ありません。

訪問地のご案内

【バンコク】

ここ数十年で国際都市へと成長を遂げたバンコクは、東洋のベニスともいわれ、街の中心を流れるチャオプラヤ川やその周辺は、歴史と文化が見事に調和しています。

暁の寺、エメラルド寺院、寝釈迦仏寺、ブッダ博物館などを訪れ、さらには2ヶ寺でタイ仏教の伝統的な儀式にあずかり、一緒に瞑想する予定です。

【ナコーンパトム】

紀元3世紀、インドのアショカ王がインドシナ半島で最初に建てたといわれる金色の仏塔ブラ・パトム・チェディは、高さ約120mの威容を誇り、世界最大といわれています。

【カンチャナブリ】

山と渓谷美あふれる自然の宝庫カンチャナブリ。クワイ川に架かる全長250メートルのクワイ川鉄橋付近の散策と、そこを走る泰緬鉄道に乗車します。

また、川岸にうっそうと茂るジャングルを象の背中に乗って散策、象はクワイ川にも入っていきます。

さらに山奥に入ったスナンタワナーラムでは、タイに渡り、自ら荒れ地の開墾から始めて寺院を創設したアチャン光男ガヴェサコ師から、貧困家庭の教育や、津波被災者の心のケアと就労支援、植林事業についてもお話を伺い、質疑応答のお時間もとっていただく予定です。

タイ豆知識

気候と服装:年間の平均気温が約29℃と年中常夏のタイですが、9月はグリーンシーズンと呼ばれ1日1度程度スコールが降ります。服装は夏服で結構ですが、レストランなどでは冷房が効きすぎているところがありますので薄手の上着等はお持ちください。また、敬虔な仏教国ですので寺院参拝の時は節度のある服装を心がけてください。タンクトップやホットパンツ等極端に肌を露出した服装では入場できません。

通 貨:タイの通貨はタイ・バーツで、1バーツは約2.6円です(2012年5月現在)。日本円をお持ちいただき、現地到着後両替していただきます。

時 差:日本とタイの間には2時間の時差があり、日本の正午はバンコクの午前10時に当たります。

